昭和61年度支部総会報告（1）

北海道支部

日時：昭和61年7月9日(水)
場所：札幌郵政会館

(1) 昭和60年度　事業報告

1. 研究会

次の3件を実施した.

(1) 日時　昭和60年7月19日
場所　石狩会館
題目　「社会現象における意識データの意義と課題」について
講師　北海道大学工学部土木工学科　佐藤　馨一

(2) 日時　昭和60年12月12日
場所　北海道電力㈱別館
題目「北海道における物流の現状と課題
(1) 北海道における物流の現状
(2) 荷主と物流業者の係わり合いのなかでの課題
(3) 情報化社会における物流の取り組み」
講師　北海道物流合理化協会 専務理事 竹村豊平

(3) 日時　昭和61年1月28日
場所　北海道電力㈱別館
題目「北海道の工業生産と主要都市の課題
—札幌市と室蘭市を中心として—」
講師　たくぎん総合研究所　原田　実

(2) 昭和60年度　収支決算報告

1. 貸借対照表

昭和61年2月28日現在

借方		貸方	
科目	金額	科目	金額
現金	26,800	前期繰越金	692,494
預貯金	727,433	当期運営残高	61,739
合計	754,233	合計	754,233

2. 収支計算書

自　昭和60年3月1日
至　昭和61年2月28日

科目	予算	決算	備考
(収入の部)			
本部交付金	204,000	204,000	
参加費	15,000	82,000	総会，研究会参加費
預貯金収入	0	6,659	預金利息
合計	219,000	292,659	
(支出の部)			
会議費	60,000	70,920	支部総会費用
講演会費	70,000	0	
研究会費	50,000	135,020	会場，懇親会費用
通信費	40,000	24,780	葉書，切手等
交通費	50,000	0	
事務費	30,000	200	振込手数料
予備費	50,000	0	
合計	350,000	230,920	
当期運営残高		61,739	
前期繰越金		692,494	
次期繰越金		754,233	

(3) 昭和61年度　事業計画

1. 研究会

今年度1～2回実施する．内容については別途検討する．

2. 講演会

今年度1回実施する．演題・講演者については別途検討し決定する．

3. 普及活動

適宜実施する．

(4) 昭和61年度　収支予算

収入		支出	
科目	金額	科目	金額
前期繰越金	754,233	会議費	60,000
本部交付金	228,000	講演会費	70,000
参加費	15,000	研究会費	50,000
		通信費	40,000
		交通費	30,000
		事務費	50,000
		予備費	50,000
		次期繰越金	647,233
合計	997,233	合計	997,233

© 日本オペレーションズ・リサーチ学会．無断複写・複製・転載を禁ず．

(5) 支部役員

支 部 長　三須敏弘（北海道電力　情報システム部）
運営委員　加地郁夫（北海道大学　工学部）河口至商（北海道大学　工学部）山村悦夫（北海道大学環境科学）関口恭毅（北海道大学　経済学部）大内　東（北海道大学　工学部）沼田　久（小樽商科大学）樋口　透（小樽商科大学）若林信夫（小樽商科大学）浅利英吉（東海大学　札幌）伊藤正義（北海道工業大学）石塚文嘉（北海道工業大学）長津行高（共和コンクリート）北川正彦（札幌市交通局）元谷靖宏（日本ユニバック）斎藤祥生（北海道電力　原子力部）
庶務幹事　天野豊治（北海道工業大学）
会計幹事　吉野孝行（北海道電力　情報システム部）
　　新谷英史（北海道電力　情報システム部）
監　　査　川向史矩（北海道ビジネスオートメーション）

東北支部

日時：昭和61年4月4日（金）
場所：東北電力㈱情報システム室会議室

(1) 昭和60年度　事業報告

a．会　議

(a) 総　会

60年5月24日（金）15時より東北電力㈱情報システム室会議室において開催し，下記議案について審議し，承認された．

① 昭和59年度事業報告ならびに決算報告
② 昭和60年度事業計画案ならびに予算案
③ 役員改選（昭和60，61年度）

(b) 運営委員会

・60年5月24日（金）：総会提出議案について審議した．
・60年9月27日（金）：遠藤支部長，高田副支部長ご退任の取扱いについて審議した．

(c) 幹事会

・60年4月26日（火）：60年度総会提出議案ならびに同運営委員会の提出議案について検討した．

b．講演会

60年5月24日（金）総会終了後，同会場において開催した．

講　師：御園生副支部長
演　題：OR学会東北支部の歩み

c．研究会

延回数	期日・時間	場　所	講　師	テ ー マ	参加数
第42回	7/16(金) 16：00～17：00	日本IBM東北営業所	東北大学工学部 瀬戸口良三	図形画像処理と形状記述	28名
第43回	9/27(金) 16：00～17：00	仙台市東北電力	東北工業大学 神　正照	ORと東洋医学	19名
第44回	2/4(金) 16：00～17：30	仙台市東北電力	愛知工業大学 本告光男	私のORの手順	25名

d．懇親会

60年5月24日（金）総会終了後開催（参加18名）

e．会員の状況

会員78名

賛助会員5社（東北電力，東北電気通信局，通研電気工業，東北コンピュータ・サービス，東北文理学園）

(2) 昭和60年度　収支決算報告

1．貸借対照表

昭和61年2月28日現在

借　方		貸　方	
科　目	金　額	科　目	金　額
預貯金	46,980	前期繰越金 当期運営残高	391 46,589
合　計	46,980	合　計	46,980

2．収支計算書

昭和60年3月1日～昭和61年2月28日

科　目	予　算	決　算	備　考
(収入の部)			
本部交付金	261,000	261,000	
利息	109	1,342	
(1)収入合計	261,109	262,342	
(支出の部)			
会議費	75,000	77,838	総会，運営委員会，幹事会他
講演会費	30,000	5,000	講演会
研究会費	75,000	100,800	OR研究会（3回）
印刷費	5,000	3,210	総会資料，総会議事録他
通信費	20,000	23,880	はがき，切手代
交通費	50,000	4,000	支部長会議交通費
事務費	3,500	1,025	事務用品
予備費	3,000	0	

© 日本オペレーションズ・リサーチ学会．無断複写・複製・転載を禁ず．

(2)支出合計	261,500	215,753	
(3)当期運営残高	△391	46,589	(1)—(2)
(4)前期繰越金	391	391	
(5)次期繰越金	0	46,980	(3)+(4)

(3) 昭和61年度　事業計画

a．会　議

(a) 総　会　　1回開催

(b) 運営委員会　　随時開催

(c) 幹事会　　随時開催

b．講演会　　2回程度開催（企業団体等との共催を含む）

c．研究会　　4回程度開催（研究成果発表，素材提供および自由討議等による研究）

d．OR普及活動　　大学，企業，団体など各職場の実情にあった普及活動を積極的に行なう．

e．会員増強　　上記活動，その他を通じて，OR学会への入会勧誘を行なう．

f．親睦行事　　会員の親睦を図るための行事を1回程度行なう．

g．昭和61年度春季研究発表会準備

(4) 昭和61年度　収支予算

科　目	予　算	前年度予算	増　減	備　考
(収入)				
前期繰越金	46,980	391	46,589	
本部交付金	285,000	261,000	24,000	
利　息	1,020	109	911	
合　計	333,000	261,500	71,500	
(支出)				
会議費	80,000	75,000		総会，運営委員会，幹事会
講演会費	50,000	30,000		講師謝礼，旅費
研究会費	115,000	75,000		講師謝礼等
印刷費	5,000	5,000		総会資料他
通信費	25,000	20,000		ハガキ，切手代
交通費	50,000	50,000		支部長会議旅費他
事務費	5,000	3,500		事務用品，消耗品他
予備費	3,000	3,000		
合　計	333,000	261,500	71,500	

(5) 支部役員

支部長　齊藤　浩（東北電力）

副支部長　御園生善尚（東北大学）比嘉章泰（NTT東北総支社）

運営委員　五十嵐豊（東北電気保安協会）江川忠信（東北システムズ・サポート）荻野正浩（デジタルコンピュータ）木村正行（東北大学）熊谷和夫（相馬共同火力発電）後藤義雄（河北新報社）十倉　襄（東北地方建設局）芝崎忠夫（日本IBM）鈴木義也(東北大学)高島　元（NTT東北総支社）竹内　清（東北大学）田中謙輔（新潟大学）手島恒男（東北大学）山本　保（東北電力）若生豊多（通研電気）渡利千波（山形大学）

監　事　岩田恒一（東北大学）千葉雅保(東北文理学園)

幹　事　小林康幸（東北電力）神　正照(東北工業大学)菅原政一（東北地方建設局）鈴木康彦（福島大学）関田康慶（東北大学）瀬戸口良三（東北大学）高橋幸雄（幹事長，東北大学）金川健次（東北電力）飯田　浩（日本IBM）藤野和建(長岡技術科学大学)本多宏充（NTT東北総支社）武藤滋夫（東北大学）

本部評議員（任期）(61.62年度)

竹内　清（東北大学）高橋幸雄（東北大学）山本　保（東北電力）

中部支部

日時：昭和61年3月15日(土)

場所：愛知県中小企業センター

(1) 昭和60年度　事業報告

I　総　会

1985年度定例総会は1985年3月9日(土)，中部品質管理協会会議室において開催され，下記事項について審議承認された．

(1) 1984年度事業報告

(2) 1984年度決算報告

(3) 1985年度事業計画

(4) 1985年度予　算

(5) 1985～1986年度役員選出

(6) その他

II　運営委員会

日時：1986年3月15日(土)　13:00～13:30

場所：愛知県中小企業センター7階第9会議室

議題：1986年度総会議案の件

III　幹事会

© 日本オペレーションズ・リサーチ学会．無断複写・複製・転載を禁ず．

1. 日時：1985年4月20日(土)　15:40～17:00
場所：中部品質管理協会会議室
議題：(1)新旧幹事の引き継ぎ
(2)1985年度の事業計画について

2. 日時：1985年11月16日(土)　12:30～13:30
場所：中部品質管理協会会議室
議題：(1)1988年度春季研究発表会について
(2)第7回数理計画シンポジウムについて

3. 日時：1986年2月7日(金)　15:00～17:00
場所：中部品質管理協会会議室
議題：(1)1986年度総会議案
(2)1986～1987年度役員，幹事の件
(3)研究発表会の準備について

Ⅳ　研究発表会（第12回）
日時：1985年3月9日(土)　9:20～17:00
場所：中部品質管理協会会議室
発表論文：10編（参加者32名）
発表テーマ：

1	エントロピーモデルにおける交通機関の選好	◎奥村浩，沢木勝茂(南山大学)
2	AN ASSET SELLING PROBLEM WITH RECALL	◎新海哲哉（南山大学院生）
3	DPマッティングによるナンバープレートのひらがな認識	◎川島弘尚，柴田隆(慶応大学)辻紘良，鈴木和彦(豊田中研)
4	組立部品自動供給システムにおけるパレット当り収容部品数の決定	◎田村隆善（名古屋工業大学）
5	勤務交替問題	◎尾崎雄一郎（名城大学）
6	大型コンピュータ1台　VSパソコン1000台―組立工場の資材手配のデータ処理に関する考察―	◎上田恭嗣（三菱自工）
7	これからの工学教育のあり方と望ましいエンジニア像	山本勝，◎池田和代（名古屋工業大学）
8	n-1/n 並列冗長システムをもつコンピュータの点検方策	◎中川覃夫（名城大学）
9	ショックにより劣化するシステムの最適取替え方策	◎赤田英明，長田剛（名古屋工業大学）
10	コンピュータ・ソフトウエアの著作権について	◎石川親男（河合塾）

Ⅴ　研究会

月/日	テーマ	発表者	参加者
4/20	名古屋相互銀行における第3次オンラインシステム	藤田　純（名古屋相互銀行名銀コンピュータ）中村正治（名古屋相互銀行名銀コンピュータ）	11名
7/20	最適化としての単眼立体視	杉原厚吉（名古屋大学）	13名
11/16	意思決定の新しい手法AHP（Analytic Hierarchy Process)の紹介とその応用	真鍋龍太郎（神戸商科大学）瀧澤正博（ヤマハ発動機）	18名
12/21	幻の中部情報センター	本告光男（愛知工業大学）	20名

Ⅵ　定例講演会
日時：1985年6月22日(土)　13:30～15:30
場所：トラベラー商会4階会議室
テーマ：(1)地理的情報処理と都市・地域解析
発表者：腰塚武志（筑波大学社会工学系）
(2)地理的情報処理の実際―西宮市の事例を中心に
発表者：四茂野英彦（日本システム）
参加者：15名

Ⅶ　事例研究会
日時：1985年9月20日(金)　17:00～18:30
場所：三重県志摩郡　旅館魚味久（事例研究会）
テーマ：①短時点・多地点のデータの合成による予測方法―別名（貼り合わせ法）の紹介
発表者：上田恭嗣（三菱自工）
②ロードサーベイ・システムについて
発表者：田中庸平（中部電力）
参加者：17名

Ⅷ　工場見学会
日時：1985年9月20日(金)　14:00～16:00
場所：神鋼電機㈱　鳥羽事業所
参加者：16名

Ⅸ　刊行物
1.　支部ニュース（8回）
2.　支部研究発表会アブストラクト

(2) 昭和60年度　収支決算報告

自　昭和60年3月1日
至　昭和61年2月28日

科目	予算	決算	備考
(収入の部)			
本部交付金	529,000	529,000	
講演会交付金	28,000	27,500	
利息	4,000	4,245	
(1) 合計	561,000	560,745	
(支出の部)			
会議費	40,000	38,280	総会，幹事会
講演会費	40,000	31,200	会場費，謝礼
事務費	150,000	142,500	事務委託料，封筒・用紙代
通信費	190,000	171,320	郵送料
印刷費	110,000	117,000	総会議案，アブストラクト
旅費交通費	30,000	38,000	講演者交通費
予備費	1,343	0	
(2) 合計	561,343	538,300	
(3) 当期運営残高	△ 343	22,445	(1)−(2)
(4) 前期繰越金	343	343	
(5) 次期繰越金	0	22,788	(3)+(4)

© 日本オペレーションズ・リサーチ学会．無断複写・複製・転載を禁ず．

(3) 昭和61年度　事業計画

支部総会	1回
運営委員会	2～3回
幹事会	数回
支部研究発表会	1回
OR学会定例講演会	1回
講演会	1～2回
研究会	数回
見学会	1～2回
支部ニュースの刊行	12回

(4) 昭和61年度　収支予算

科目	金額	科目	金額
(収入の部)		(支出の部)	
前期繰越金	22,788	会議費	40,000
		講演会費	40,000
本部交付金	529,000	事務費	150,000
		通信費	190,000
講演会交付金	27,500	印刷費	120,000
		旅費交通費	40,000
利息	4,000	予備費	3,288
合計	583,288	合計	583,288

(5) 支部役員

支部長　小和田正（名古屋工業大学）

副支部長　岩田　怜（名鉄コンピュータサービス）

運営委員　安達公一（名古屋工業大学）小谷重徳（トヨタ自動車㈱）沢木勝茂（南山大学）田中庸平（中部電力）辻　紘良（豊田中央研究所）中川覃夫（名城大学）中田友一（中京大学）日比野康文（愛知学院大学）平石義則（神鋼電機）吉野玄一（日本電信電話）

監事　榎本久徳（中部電力）上田恭嗣（三菱自動車工業）

幹事　岡本金義（中部品質管理協会）船戸　清（名古屋市水道局）杉山　真（中部電力）岸　善徳（愛知学院大学）安達公一（名古屋工業大学）

顧問　小野勝次（名古屋大学）

オペレーションズリサーチ入門

4.整数計画法と非線形計画法

ワグナー著/若山，前田，佐藤訳　A5・224頁　定価2900円

応用例や数値例を物語り仕立てに示し，その対象のイメージを浮きあがらせた後に数式やアルゴリズムの形でそれらを整理した。テキストおよび参考書に最適。

6.待ち行列

ワグナー著/平本，反町，前島訳　A5・240頁　定価3000円

在庫管理問題や待ち行列モデルを取り上げ，数学的解析ができるものからコンピュータシミュレーションの解法までを詳しく丁寧に解説した書。

〈既刊書〉

1．線形モデル　定価2300円
2．ネットワーク・モデル　定価1600円
5．確率的計画法　定価2300円

理工学基礎　多変量解析

大松・富田・杉坂・徳田著　A5・224頁　定価2200円

多変量解析は，多種類かつ大量のデータを解析する手段として有効な手段である。本書は入門テキストとして，基礎理論から計算法，マイコン利用によるプログラミングまで，実例をあげながらわかりやすく解説。

NTT技術陣による情報／先端メディア

1.基礎技術

北原安定監修／小林　登編　B6・208頁　定価1200円

2.基本システム

北原安定監修／小林　登編　B6・224頁　定価1200円

〒102 東京都千代田区神田段南 4-3-12　培風館　TEL (03)262-5256 振替東京 4-44725

© 日本オペレーションズ・リサーチ学会．無断複写・複製・転載を禁ず．